

PET保険適用疾患一覧

令和 2 年 4 月 1 日以降

	ポジトロン断層撮影 (PET 検査)	ポジトロン断層・コンピューター断層 複合撮影(PET/CT 検査)
1. てんかん	難治性部分てんかんで外科切除が必要とされる患者に使用する。	
2. 心疾患	虚血性心疾患による心不全患者における心筋組織のバイアビリティ診断(他の検査で判断のつかない場合に限る。), 心サルコイドーシスの診断(心臓以外で類上皮細胞肉芽腫が陽性でサルコイドーシスと診断され, かつ心臓病変を疑う心電図又は心エコー所見を認める場合に限る。)又は心サルコイドーシスにおける炎症部位の診断が必要とされる患者に使用する。	/
3. 悪性腫瘍(早期胃癌を除き, 悪性リンパ腫を含む。)	他の検査又は画像診断により病期診断又は転移若しくは再発の診断が確定できない患者に使用する。	
4. 炎症性疾患 (高安動脈炎等の大型血管炎)	他の検査で病変の局在又は活動性の判断のつかない患者に使用する	

- ・ 保険診療にあつては、診療報酬に規定された適用にのみ用いる。
- ・ 保険診療の適用に該当しない疾患では臨床研究、あるいは自由診療として行う。
- ・ 混合診療は禁止されているので注意する。

3. 悪性腫瘍 (早期胃癌を除き, 悪性リンパ腫を含む。)

- (a) 治療前の病期診断
- (b) 二段階治療を施行中の患者において、第一段階治療完了後の第二段階治療方針決定のための病期診断、たとえば術前化学療法後、または、術前化学放射線治療後における術前の病期診断、等
- (c) 転移・再発を疑う臨床的徴候、検査所見がある場合の診断
- (d) 手術、放射線治療などによる変形や瘢痕などのため他の方法では再発の有無が確認困難な場合
- (e) 経過観察などから治療が有効と思われるにもかかわらず他の画像診断等で腫瘍が残存しており、腫瘍が残存しているのか、肉芽・線維などの非腫瘍組織による残存腫瘍なのか、を鑑別する必要がある場合
- (f) 悪性リンパ腫の治療効果判定